

2024.5

No.77

坂東市 議会だより

BANDO
20th
ANNIVERSARY
ともに歩んだ20年
みんなで創ろう明るい未来を!

city council public information BANDO

■発行 坂東市議会
■編集 議会だより編集特別委員会 〒306-0692 茨城県坂東市岩井4365番地
TEL(代表) 0297-35-2121/0280-88-0111 URL <https://www.city.bando.lg.jp>

坂東PA(内回り)4/23オープンしました!!



満開の桜の下 逆井城まつりが今年も盛大に行われました

一般質問の質問者ごとの映像がご覧いただけるコードを掲載しました。(P10-13)



- 令和6年 1月随時会議
- 令和6年 2月随時会議
- 2 議案説明・審議結果
- 令和6年 3月定例会議
- 3~6 議案説明・審議結果
- 7 委員会審査報告
- 8 各会計予算概要
- 9 討論
- 10~13 一般質問
- 13 委員会視察研修
行政視察来市
- 14 議会日誌・編集後記



議会生中継・録画放送

インターネット配信中



令和6年 坂東市議会

1月随時会議

1月23日

1月23日に随時会議（第1回会議）が開催され、議案1件が提出され、次の表のとおり決まりました。

議案説明・審議結果

| 番号 | 件名 | 内容 | 付託委員会 | 結果 (賛成:反対) |
|-------|-----------------------|--|-------|----------------|
| 議案第1号 | 令和5年度坂東市一般会計補正予算(第8号) | 企業立地推進に要する経費の追加により、歳入歳出それぞれ1億187万4千円を追加するものです。 | — | 原案可決 (16:2) |

令和6年 坂東市議会

2月随時会議

2月13日

2月13日に随時会議（第2回会議）が開催され、議案2件が提出され、次の表のとおり決まりました。

議案説明・審議結果

| 番号 | 件名 | 内容 | 付託委員会 | 結果 |
|-------|-----------------------|---|-------|------|
| 議案第2号 | 坂東市手数料徴収条例の一部を改正する条例 | 戸籍法の一部を改正する法律の施行に伴い、戸籍の広域交付など新たなサービスの提供に対応するため、条例の一部を改正するものです。 | — | 原案可決 |
| 議案第3号 | 令和5年度坂東市一般会計補正予算(第9号) | エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者や事業者に対し給付金及び補助金を支給するための費用を追加するもので、歳入歳出それぞれ2億7045万4千円を追加するものです。 | — | 原案可決 |



令和6年 坂東市議会

3月定例会議

3月6日から3月18日まで

3月定例会議では、3月6日（第3回会議）に令和6年度の一般会計予算をはじめ各特別会計予算、水道事業会計予算、下水道事業会計予算や条例の改正、補正予算など26議案が提出されました。

3月18日（第5回会議）には、議案1件、人事案件2件、諮問1件が提出され、次の表のとおり決まりました。

議案説明・審議結果

| 番号 | 件名 | 内容 | 付託委員会 | 結果 (賛成：反対) |
|-------|---|---|-------|---------------|
| 報告第1号 | 専決処分の報告について (工事請負契約の変更) | 岩井保健センター改修工事中に想定を上回るアスベスト含有量が確認されたことによる除去費用等の増額およびカーテン等の更新を追加したことに伴う変更契約です。 | — | 報告 |
| 議案第4号 | 地方自治法の一部を改正する法律等の施行に伴う関係条例の整理に関する条例 | 地方自治法の一部を改正する法律等の施行に伴い、条例の一部を改正するものです。 | — | 原案可決 |
| 議案第5号 | 坂東市特別職の職員で常勤のものとの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例 | 令和5年人事院勧告に基づく国家公務員の給与改定に準じて条例の一部を改正するものです。 | — | 原案可決 |
| 議案第6号 | 坂東市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 | | — | 原案可決 |
| 議案第7号 | 坂東市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例 | 常勤職員の給与改定を踏まえ、給与を改定するほか、地方自治法の一部改正に伴い、会計年度任用職員に勤勉手当を支給するため条例の一部を改正するものです。 | — | 原案可決 |
| 議案第8号 | 坂東市医療福祉費支給に関する条例の一部を改正する条例 | 県の医療福祉対策要綱等の改正に伴い、重度心身障害者等の対象者を拡大するため条例の一部を改正するものです。 | — | 原案可決 |

| 番 号 | 件 名 | 内 容 | 付託委員会 | 結果 (賛成:反対) |
|--------|--|---|-------|---------------|
| 議案第9号 | 坂東市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 | 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準及び子ども・子育て支援法施行規則の一部を改正する内閣府令の施行に伴い条例の一部を改正するものです。 | — | 原案可決 |
| 議案第10号 | 坂東市介護保険条例の一部を改正する条例 | 第1号被保険者の保険料の多段階化(標準9段階から標準13段階への見直し)に伴い、条例の一部を改正するものです。 | — | 原案可決 |
| 議案第11号 | 指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令の施行に伴う関係条例の整備に関する条例 | 指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令の施行に伴い、関係する条例の一部を改正するものです。 | — | 原案可決 |
| 議案第12号 | 水道法等の一部改正に伴う関係条例の整備に関する条例 | 水道整備・管理行政を厚生労働省から国土交通省及び環境省への移管に伴い関係条例を改正するものです。 | — | 原案可決 |
| 議案第13号 | 市道路線の変更について | 工業団地フロンティアパーク坂東整備事業の進捗に伴う路線整理のため、逆井555号線ほか14路線について起点または終点を変更するものです。(逆井、山、菅谷、生子新田地内) | 産業建設 | 原案可決 |
| 議案第14号 | 市道路線の廃止について | 工業団地フロンティアパーク坂東整備事業の進捗に伴う路線整理のため、逆井556号線ほか27路線について廃止をするものです。(逆井、山、菅谷、生子地内) | 産業建設 | 原案可決 |
| 議案第15号 | 市道路線の認定について | 工業団地フロンティアパーク坂東整備事業の進捗に伴う路線整理のため、山471号線ほか3路線について新たに認定するものです。(山、菅谷、生子地内) | 産業建設 | 原案可決 |



| 番 号 | 件 名 | 内 容 | 付託委員会 | 結果 (賛成:反対) |
|--------|-------------------------------|---|-------|----------------|
| 議案第16号 | 令和5年度坂東市一般会計補正予算(第10号) | 農業振興地域整備計画改定事業費の変更、地域振興基金造成事業等の追加により、歳入歳出それぞれ7億2474万7千円を追加するものです。 | 総務 | 原案可決 |
| 議案第17号 | 令和5年度坂東市国民健康保険特別会計補正予算(第3号) | 一般被保険者高額療養に要する経費等の追加により、歳入歳出それぞれ1億7131万9千円を追加するものです。 | — | 原案可決 |
| 議案第18号 | 令和5年度坂東市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号) | 保険料納付に要する経費等の減額により、歳入歳出それぞれ88万1千円を減額するものです。 | — | 原案可決 |
| 議案第19号 | 令和5年度坂東市介護保険特別会計補正予算(第2号) | 介護サービス等給付に要する経費等の追加により、歳入歳出それぞれ702万7千円を追加するものです。 | — | 原案可決 |
| 議案第20号 | 令和5年度坂東市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号) | 職員給与関係経費等の追加により、歳入歳出それぞれ24万3千円を追加するものです。 | — | 原案可決 |
| 議案第21号 | 令和5年度坂東市下水道事業会計補正予算(第2号) | 事業費に係る一般会計補助金及び管渠建設費の増により、建設改良費を増額するものです。 | — | 原案可決 |
| 議案第22号 | 令和6年度坂東市一般会計予算 | 予算総額を222億9000万円とするものです。 | 予算 | 原案可決 (16:1) |
| 議案第23号 | 令和6年度坂東市国民健康保険特別会計予算 | 予算総額を58億900万円とするものです。 | 予算 | 原案可決 (16:1) |

| 番 号 | 件 名 | 内 容 | 付託委員会 | 結果 (賛成:反対) |
|--------|--------------------------|--|-------|----------------|
| 議案第24号 | 令和6年度坂東市後期高齢者医療特別会計予算 | 予算総額を7億5320万円とするものです。 | 予算 | 原案可決 (16:1) |
| 議案第25号 | 令和6年度坂東市介護保険特別会計予算 | 予算総額を40億6310万円とするものです。 | 予算 | 原案可決 (16:1) |
| 議案第26号 | 令和6年度坂東市介護事業特別会計予算 | 予算総額を799万円とするものです。 | 予算 | 原案可決 |
| 議案第27号 | 令和6年度坂東市水道事業会計予算 | 収益的支出と資本的支出の合計を18億2210万7千円とするものです。 | 予算 | 原案可決 (16:1) |
| 議案第28号 | 令和6年度坂東市下水道事業会計予算 | 収益的支出と資本的支出の合計を23億2593万7千円とするものです。 | 予算 | 原案可決 |
| 議案第29号 | 財産の処分について | 旧岩井西高等学校跡地について、工場用地等としての利活用としてレンゴー株式会社へ売り払うものです。 | — | 原案可決 |
| 議案第30号 | 令和5年度坂東市一般会計補正予算(第11号) | 産業交流施設整備事業の追加により、歳入歳出それぞれ2億1734万4千円を追加するものです。 | — | 原案可決 |
| 同意第1号 | 教育長の任命について | 倉持 美由紀(くらもち みゆき)氏 | — | 原案同意 |
| 同意第2号 | 教育委員会委員の任命について | 野本 奈津子(のもと なつこ)氏 | — | 原案同意 |
| 諮問第1号 | 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて | 市川 陽一(いちかわ よういち)氏 | — | 原案同意 |



賛否の分かれた案件の表決結果

| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 議長 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 結果 |
|--------|------|------|------|-----|------|------|------|------|------|-----|------|-----|------|------|------|------|-----|-----|-----|------|
| | 中村善行 | 名越健寿 | 張替進一 | 古谷司 | 倉持欣也 | 渡辺利男 | 風見正一 | 青木浩美 | 青木和之 | 染谷栄 | 後藤治男 | 石山実 | 眞喜志修 | 桜井広美 | 滝本和男 | 風見好文 | 渡辺昇 | 藤野稔 | 林順藏 | |
| 議案第1号 | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | 原案可決 |
| 議案第22号 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | 原案可決 |
| 議案第23号 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | 原案可決 |
| 議案第24号 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | 原案可決 |
| 議案第25号 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | 原案可決 |
| 議案第27号 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | 原案可決 |

「○」は賛成、「×」は反対、「欠」は欠席
議長は、採決に加わりません。(ただし、賛否同数の場合は、議長により決することになります。)

委員会審査報告

各常任委員会及び予算特別委員会に付託された議案の審査を行いました

総務常任委員会

審査案件

議案第16号 令和5年度坂東市一般会計補正予算（第10号） 【全会一致により可決すべきものと決定】

産業建設常任委員会

審査案件

議案第13号 市道路線の変更について 【全会一致により可決すべきものと決定】

議案第14号 市道路線の廃止について 【全会一致により可決すべきものと決定】

議案第15号 市道路線の認定について 【全会一致により可決すべきものと決定】

予算特別委員会

審査案件

議案第22号 令和6年度坂東市一般会計予算 【賛成多数により可決すべきものと決定】

議案第23号 令和6年度坂東市国民健康保険特別会計予算 【賛成多数により可決すべきものと決定】

議案第24号 令和6年度坂東市後期高齢者医療特別会計予算 【賛成多数により可決すべきものと決定】

議案第25号 令和6年度坂東市介護保険特別会計予算 【賛成多数により可決すべきものと決定】

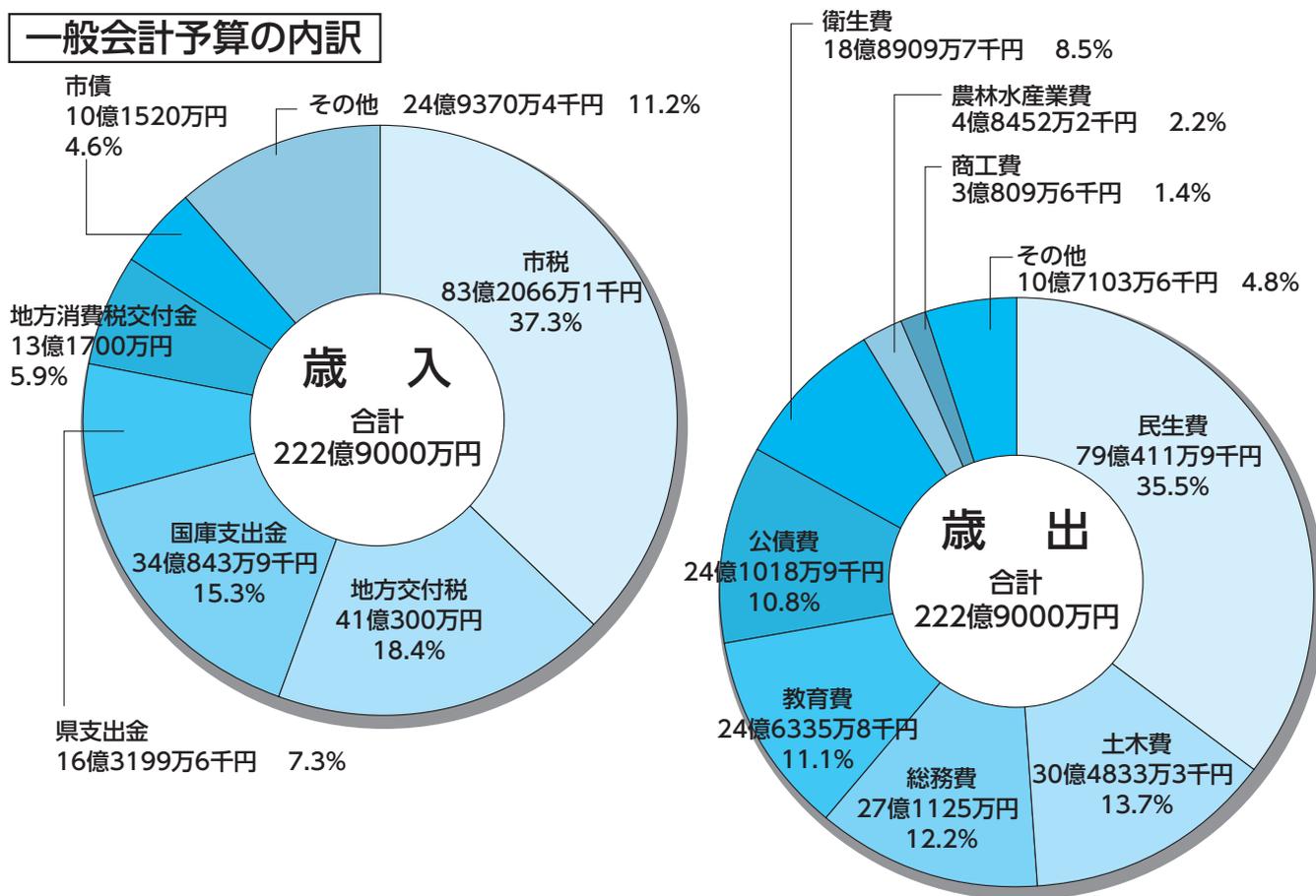
議案第26号 令和6年度坂東市介護事業特別会計予算 【全会一致により可決すべきものと決定】

議案第27号 令和6年度坂東市水道事業会計予算 【賛成多数により可決すべきものと決定】

議案第28号 令和6年度坂東市下水道事業会計予算 【全会一致により可決すべきものと決定】

令和6年度一般会計予算、各特別会計予算、 水道事業会計予算及び下水道事業会計予算を可決しました！

一般会計予算の内訳



各会計予算

| 会計名 | 令和6年度 | 令和5年度 | 増減率 | |
|-----------------------|------------|-------------|-------------|--------|
| 一般会計 | 222億9000万円 | 219億6000万円 | 1.5% | |
| 国民健康保険特別会計 | 58億900万円 | 58億6000万円 | △0.9% | |
| 後期高齢者医療特別会計 | 7億5320万円 | 6億4660万円 | 16.5% | |
| 介護保険特別会計 | 40億6310万円 | 40億900万円 | 1.3% | |
| 介護事業特別会計 | 799万円 | 607万円 | 31.6% | |
| 水道事業会計 | 収益的収入 | 12億8451万3千円 | 12億7234万5千円 | 0.9% |
| | 収益的支出 | 12億7985万7千円 | 12億5813万1千円 | 1.7% |
| | 資本的収入 | 1120万円 | 1579万円 | △29.1% |
| | 資本的支出 | 5億4225万円 | 4億6454万円 | 16.7% |
| 下水道事業会計 (公共下水道事業) | 収益的収入 | 11億9717万9千円 | 11億1440万3千円 | 7.4% |
| | 収益的支出 | 11億6894万5千円 | 10億8297万6千円 | 7.9% |
| | 資本的収入 | 3億9884万9千円 | 7億902万6千円 | △43.7% |
| | 資本的支出 | 6億1947万7千円 | 9億2871万3千円 | △33.2% |
| 下水道事業会計 (農業集落排水事業) | 収益的収入 | 4億4222万6千円 | — | 皆増 |
| | 収益的支出 | 3億4917万6千円 | — | 皆増 |
| | 資本的収入 | 9422万円 | — | 皆増 |
| | 資本的支出 | 1億8833万9千円 | — | 皆増 |

討 論

令和6年度一般会計予算をはじめ各会計予算に対する討論

反対討論

一般会計の歳入では、個人市民税は前年比で増額となっていますが、市民の暮らしは大きく改善していないと考えます。

一般会計の歳出では、マイナンバーカードの普及は政府が2兆円を超える予算をつぎ込んで加入促進をしていますが、令和5年末で74.4%と思惑どおりには進んでいません。難聴の高齢者の補聴器購入の補助ですが、全国的にも茨城県でも実施する自治体が増加しています。難聴者の補聴器購入の補助を求めます。農業は、市の基幹産業です。今、いわゆる減反が進められています。生産者米価の続落と合わせて米作を断念する農家が続出することが予想されます。市独自の農業後継者対策、新規就農者への独自の補助を求めます。また、酪農農家が苦境に立たされています。基幹産業である農業を守るためにも、さらに農業予算の増額が必要と考えます。給食費の無償化が全国的に進んでおり、坂東市も踏み出す時だと考えます。材料費など費用の増加はありますが、無償化を求めます。

国民健康保険特別会計予算については、国民健康保険税の引き下げを求めます。

後期高齢者医療特別会計予算については、後期高齢者医療制度の廃止を求めます。

介護保険特別会計予算については、保険料の減免制度の創設、また入所施設不足の打開を求めます。

水道事業会計予算については、黒字分の利用者への還元、水道料金の引き下げを求めます。

以上のことから、令和6年度坂東市一般会計予算、令和6年度坂東市国民健康保険特別会計予算、令和6年度坂東市後期高齢者医療特別会計予算、令和6年度坂東市介護保険特別会計予算、令和6年度坂東市水道事業会計予算の5つの予算案に反対するものです。



ふじの みのり
藤野 稔 議員

賛成討論

歳入では、坂東インター工業団地による固定資産税等の増加はあるものの、大幅な増収は見込めない、大変厳しい財政状況です。その中から、国庫補助金、県補助金の活用、基金の繰入れなどに

より財源を確保して対応しています。行政改革をより推進するとともに、市税の徴収率向上に努めるなど自主財源の確保に取り組んでいただきたいと要望します。

歳出では、「ひとづくり」の分野では、子育て支援について、保護者の就労形態及びニーズの多様化に対応し、子供たちの安全安心を第一にした保育サービスの向上に努めるとともに、放課後児童クラブについても計画的な施設整備や運営形態の見直しにより保育の質の向上を図っていくこととしています。「暮らしづくり」の分野では、地域福祉に関して令和6年度を始期とする第7期障害福祉計画及び第3期障害児福祉計画により障がいのある人が自立した生活を送ることができるよう障害福祉サービスや相談業務の充実に努め、就労機会の拡大を図るとともに、保護者、学校及び事業所と連携しながら児童発達支援事業や放課後等デイサービス事業を実施していくこととしています。「まちづくり」の分野では、地籍調査事業に関して、令和6年度からは新たに神大実地区の事業に着手するとともに、国の補助制度を積極的に活用しながら令和30年度完了を目指すこととしています。「仕事づくり」の分野では、農業を本市の基幹産業として今後も持続的な発展を可能とする足腰の強い産業としていくため、目指すべき将来の農地利用の姿を明確化する地域計画を策定し、集積・集約化を加速させ、経営の効率化を促進していくこととしています。

以上のことから、令和6年度一般会計及び各特別会計並びに水道事業会計及び下水道事業会計予算に賛成するものです。



くらもち きんや
倉持 欣也 議員



はり ぐえ しん いち
張替 進一



録画配信
議員

タップスイミングスクールの再活用について

問 2021年3月末に閉館したタップスイミングスクールの今後の学校の授業や部活動及び高齢者の健康促進のために活用できないか伺う。

答 民間施設等の再活用については、温水プール改修費用や維持管理費といったコスト面や、バリアフリー機能、環境負荷への配慮、循環資源の活用など、公共施設整備に求められる条件等の課

Q タップスイミングスクールを再活用できないか？

A タップスイミングスクール施設や小・中学校のプール施設の今後の修繕費等、経費を含めた調査研究を進めていきたいです。

題も多くあります。また、さしま健康交流センター遊楽里において水中ウォーキングやエクササイズ、腰痛・膝痛予防を目的とした高齢者に優しいプログラムなどが提供されているところです。しかし、実際健康促進のために民間施設の利用となると様々な課題が想定されますので、なかなか難しいのではないかと考えます。

答 実際に施設を利用すると、どれだけの投資が必要になるかを十分に見極めなければいけないと考えます。

問 水泳教室や高齢者の健康促進、リハビリを行う場所として総合的な考えで運営し、全て市が負担を負うわけではなく収益を上げながら運営していくということについてどのように考えるか伺う。

問 他市では可動式の床、そして可動式の天井のあるプールに建て直してかなり費用がかかると聞いている。難しいことは十分承知の上で、大きなことをやることも挑戦だと思うが、どのように考えるか伺う。

答 しっかりと調査しながら、研究を進めて、子供たちのためになるような調査研究を進めていきたいと思えます。



さくら い ひろ み
桜井 広美



録画配信
議員

災害時対応・対策について

問 災害対応部署に女性職員はどのくらいいるか。女性や妊産婦、乳幼児が安心して過ごせるよう女性職員配置の計画はどのようか伺う。

答 交通防災課内の防災危機管理室が担当し、現在職員2名、会計年度任用職員1名、全員男性で、女性の配置はされていません。避難が長期化する場合には、自主防災組織やボランティアの女性の方に御協力をいただき、男女のニーズの違いや男女双方の視点から避難所の安全性の確保に十分努めていきたいと考えています。

Q 大規模災害時に、避難所生活をする誰もが安心して過ごせるような配慮は必須であると考えているが、どのような考えか伺う。

A 避難所でのニーズ等を研究し、備蓄等を進めていきたいと考えています。

問 災害時に避難生活を送る女性や妊産婦、乳幼児向けの用品の備蓄、離乳食備蓄はどのようか伺う。

答 生理用品3,816枚、子供用紙おむつ3,968枚、粉ミルク480食、液体ミルク240缶、乳幼児用非常食140食を備蓄しています。離乳食については現在備蓄がありません。

問 災害時のトイレ対策の現状はどのようか、またトイレトレーラーの導入についての考えを伺う。

答 非常用トイレの備蓄と災害協定による市内企業からのコンテナ型トイレやユニットハウストイレの提供により対応していきたいと考えています。トイレトレーラーの導入について現在計画はありません。

問 断水時に住宅や工場、商業施設等の井戸を近隣住民に開放する災害用井戸を登録する制度を導入する自治体が増えているが、市の考えはどのようか伺う。市内に井戸はどれくらいあるか伺う。災害時に新たに井戸を設置する考えがあるか伺う。

答 基準を超えて県に届出等がされている井戸は72件あります。基準未満の届出等の必要がない井戸の数を把握することはできていません。また、現時点で新たな災害用井戸の設置の予定はありません。

学校施設の老朽化対策、防災機能強化の推進について

問 学校施設の外壁の落下防止や、体育館のエアコン設置等についてどのようか伺う。

答 外壁の落下防止としては、ブロック壁など耐震性能が低い壁を大規模改造工事等で撤去、更新しています。体育館のエアコン設置については、高額な初期投資、維持管理費用が発生し、脱炭素を考慮するなど様々な課題があると考えます。



くらもち きんや
倉持 欣也 議員



録画配信

子ども・子育てに対する支援施策について

問 教育支援センターひばり・ちゃのはな等の今後の支援計画及び教育方針についてどのようか伺う。

答 様々な事情で学校に登校できなくなった児童・生徒に居場所を提供し、学習支援や集団活動、相談などを行うことで生活のリズムを取り戻し、復帰だけを目指すのではなく、社会に出た際に自立した存在となることを目指しています。教育支援センターはそれぞれ常時2名の指導員を配置します。全員が小・中学校での教職経験があり、専門性を生かした支援が期待されます。また、生涯学習

Q 教育現場では個別最適な学びと協働的な学びを通じて、多様性を包摂し子供たちが幸せになるための環境を整える必要があるとされているが、どうか？

A 本年度より市内に2か所の教育支援センターを設置して教育支援体制の強化を図っていきたいと考えています。

課で行っている訪問型家庭教育支援事業と引き続き連携を図ることで支援等を行っていきます。

問 市内放課後児童クラブの現況と今後の整備計画について伺う。

答 市内には現在12の放課後児童クラブがあり、市が直接運営しているクラブが6か所、市内の社会福祉法人または学校法人に委託しているクラブが6か所あります。今後の整備計画については、施設の老朽化への対応や入所児童の利便性の向上等、整備方針についても十分な検討を加えた上で今後見込まれる各小学校の児童数等を考慮して整備の必要性を精査してまいります。

高齢者福祉の取組について

問 坂東市高齢者福祉計画・介護保険事業計画(第9期計画)の中で市における要支援・要

介護の認定率が全国の数値に比べ、かなり低く推移している要因はどのようか伺う。

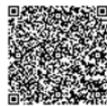
答 75歳以上の後期高齢者の割合が15%であり、国の16.3%、県の16.5%と比べて少ないため全体の認定率を押し下げていると考えます。

問 認知症の方及びそのご家族に対する支援の取組はどのようか伺う。

答 位置情報端末機を貸与する徘徊高齢者家族支援サービス事業、徘徊のおそれがある高齢者の靴や衣服などにマークを貼り付ける「おかえりマーク」配布、認知症高齢者を介護する方に対し2万円を支給する介護慰労金支給事業などが挙げられます。また、認知症理解の普及啓発の推進といたしまして認知症カフェ等の開催などで地域の見守る体制づくりに取り組んでおります。



まきし おさむ
眞喜志 修 議員



録画配信

高齢者福祉の充実について

問 市における独居高齢者を取り巻く現状と課題について伺う。

答 令和6年3月1日現在65歳以上の方は1万6,149名、75歳以上の方は8,011名、高齢化率は30.9%と超高齢社会を迎えている状況であり、独居高齢者として市に登録されている世帯の数は637世帯となっています。

独居高齢者の自立した暮らしを継

Q 独居高齢者が住み慣れた地域で安心して過ごせる環境づくりが重要な課題の一つであると思うが、どうか？

A 引き続き独居高齢者の支援に努めていきたいと考えています。

続するための課題ですが、日常的な移動支援、社会的な孤独、生活費などへの不安、食生活の偏り、孤独死、詐欺被害などが考えられ、これら以外にも個々の生活の態様により問題は多様化しており、高齢者の日常を支える取組みがますます重要であると認識しています。

自治会のデジタル化について

問 地域コミュニティの弱体化についてどのように認識しているか、また、地域コミュニティを維持するための支援の必要性についてどのように考えているのか伺う。

答 市においても近年行政区への加入率が低下しているのが現状

で、大変危惧すべきことだと認識しています。地域コミュニティを維持するためには、若い世代が参加しやすい環境づくりが必要だと考えます。その手段として、行政区のデジタル化も有効な方法と考えます。また、誰一人取り残されることのないよう充実した支援も必要だと考えています。その一例として、行政区活動に対する補助があります。行政区にある地域コミュニティ活動の拠点となる地域の公民館などの改修工事費用等の一部を補助するなどの行政区活動のサポートをしています。





かざ み まさ かず
風見 正一



録画配信
議員

児童福祉センター（中央児童公園）について

問 施設の管理・運営の現状について、どのようか伺う。

答 祝日を除く月曜日から金曜日までは会計年度任用職員1名、管理業務を委託している坂東市シルバー人材センターの職員1名の計2名が、土日祝日はシルバー人材センターの職員2名が常駐し、利用者の受付、安全に利用していただくための声掛け、施設内の見回り等を行っています。また、付属する中央児童公園の管理・

Q 児童福祉センターは建築から年数が経過し、速やかな改修、改善が必要な部分があると思うが、どうか。

A 関係各課と補助金も検討していきたいと考えています。

運営については、市都市公園条例に基づき、市公共施設管理公社に委託するなど、施設の適切な管理に努めております。

問 児童福祉センターの今後の改修等の計画、考えについて伺う。

答 市公共施設長寿命化計画に基づく改修に合わせ、子供たちの育ちを支える場として、子供の成長に応じた遊び場として、なおかつ室内である利点を生かし、子育て世帯が利用しやすい明るい施設を目指して検討しているところですが、現在土地が市有地でないことから、今後の改修等の計画に合わせて十分協議、検討していきたいと考えています。

問 施設にエアコンをぜひ設置してほしいという話をいただいている。対応をお願いしたいが、考えを伺う。また遊戯室内は原則飲食禁止だが、熱中症対策ということで水分の補給は何とかできるようにしてほしいという御意見もあるが、考えを伺う。

答 現在換気扇2台と、窓や扉を開閉により換気のみを行っている状態です。エアコン設置について、部屋の面積、規模も大きいことから今後の施設改修の中で併せて整備を進めさせていただきま。また、飲食の件については、食事は難しいかもしれませんが、水分補給についてはできるように検討していきたいと考えています。



ふる や たかさ
古谷 司



録画配信
議員

学校給食等について

問 学校給食における質の向上への取組と成果について伺う。

答 令和5年度予算から主食に要する費用を公費で負担しています。主食分の費用をおかずに充当することにより、おかずの質の低下にならないように配慮しています。また、おかずに使用する食材は、担当栄養士が味やカロリー等、様々な観点から吟味をして選定し、おかずの質的向上に努めています。

問 牛乳が飲めない、また、苦手な児童・生徒に対するの対応について伺う。

Q 令和元年度6月定例会議にて市長から、おいしい給食に対する取組として前向きな御答弁を頂いているが、約5年間の成果はどうか？

A 限られた財源の中ですが、引き続き子どもたちにおいしい給食を提供できるように努めていければと思います。

答 小学校では保護者からアレルギーがあることの申出のあった児童には最初から配膳していません。小・中学校とも給食中の飲料は個別に持参している水筒で対応しています。牛乳が苦手な児童・生徒は、好き嫌いを減らす指導の一環として、一口飲んでみようとな声を掛けるなど、本人の意思に任せ、無理に飲用はさせていません。

食費に反映させてはしません。

問 小学校給食において、喫食時間は十分に確保されているのか伺う。低学年や高学年、男女でも個人差があり、事故があってはならないので、対応についても伺う。

答 発達段階に応じて十分な喫食時間の確保に努めています。

問 物価・光熱水費等の高騰による給食費への影響を伺う。

答 賄い材料費や、運営に必要な燃料費や光熱水費も高騰していますが経費等の高騰分については公費で負担しているため、現在のところ給

問 岩井給食センター、猿島給食センターの施設、設備等の老朽化に対する課題と対応について伺う。特に調理機器等の劣化は異物混入に直結し、非常に危険であるが、設備機器の不具合は適宜修繕や更新はなされているのか伺う。

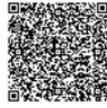
答 両給食センターともに施設や設備機器における経年劣化が見られるため、計画的な建物の修繕や設備機器の更新を検討しなければならない時期であると考えます。現在の施設について大規模な修繕や機器の更新を行うのか、それとも給食センターを建て替えるかなど、今後の児童・生徒数の減少について十分考慮した上で、周辺自治体の事例を参考としながら慎重に調査研究していく必要があると考えます。

その他の質問

・地域手当について



ふじの
藤野
みのる
稔
議員



録画配信
議員

クレーマー対策について

問 職員の中でクレーマーの行動は事実であることがはっきりしている。当局はどのように対応してきたのか伺う。

答 マニュアルを周知して、傾聴の姿勢で対応する、不当要求と思われる場合には速やかに上司に報告、相談し、来庁や電話の回数、時間を記録し、内容は録音する対応を進めています。

問 クレーマーにキツパリとした対応がなされていないが、その原因はなぜか伺う。

答 内容がクレームなのか、あるいは市政への御意見・御要望で

Q クレーマーの行状に対し、当局は何も対応してこなかったのではないかと、伺う

A 執行部でもよく研究し、職員にクレーマー対応の研修等も設けていければと思っています。

あるかの判断、見極めに大変苦慮しております。

問 今後、クレーマーに対して毅然とした態度で対応することを求めるが、当局の考えはどうか伺う。

答 公務員として自信を持って、信念を持って職務に当たっていただきたいと考えています。

地籍調査、市道七郷346号線について

問 市民との話し合いが長期に行われているが、話し合いは不調に終わっている。今後の対応はどのようにしようとしているのか伺う。

答 これまで説明を繰り返した内容を踏まえて、御理解いただけるように再度対応していきたいと考えています。

問 市民の質問に不十分な説明をするなど、市側の対応に市民は不信を持っている。道路境界確認文書が出てきたことで、事態は変わったのではないかと。市民との話し合いに真摯に向き合うべきではないかと思うが、考えを伺う。

答 平成30年から、11通の文書回答、30数回の訪問による説明をしている現状でありますので引き続き、真摯に対応してまいります。

補聴器の購入補助について

問 県内で新たに補聴器補助を実施する自治体が出てきている。全国的にも増加している。市として補助を実施する考えはないか伺う。

答 検討した結果、補助額がかなり高額であるため実現には至っていません。補聴器の購入補助については、引き続き調査研究をしていきたいと考えています。

委員会視察研修報告

議会だより編集特別委員会研修報告

期 日 令和6年1月25日（木）
場 所 東京都あきる野市
内 容 議会だよりの編集について



行政視察来市



坂東市議会では、当市の取組みを全国に知っていただくとともに、まちづくりに関する情報交換を行うために、他市町村議会の行政視察を積極的に受入れています。

最近の受入れ状況をお知らせします。

福岡県岡垣町議会（総務産業常任委員会）

期 日 令和6年1月17日（水）
内 容 防災の取組（避難所混雑状況配信）
について
デマンドタクシー事業について

議/会/日/誌

1月から3月までの議会活動を紹介します。

1月

- 17日 福岡県岡垣町議会行政視察来市
- 18日 県市議会議長会定例会（神栖市）
- 23日 議会運営委員会
全員協議会
1月随時会議（第1回会議）
- 25日 議会だより編集特別委員会視察研修
（東京都あきる野市）

- 26日 さしま環境管理事務組合議会定例会
- 28日 議会運営委員会
全員協議会

2月

- 2日 議会だより編集特別委員会
- 13日 議会運営委員会
全員協議会
2月随時会議（第2回会議）
- 15日 茨城西南広域市町村圏事務組合議会定例会
- 16日 茨城県市議会議長会第2回議員研修会（結城市）

3月

- 6日 全員協議会
3月定例会議（第3回会議）〔初日〕
- 7日 総務常任委員会
産業建設常任委員会
- 12日 予算特別委員会
- 14日 3月定例会議（第4回会議）〔一般質問〕
- 18日 3月定例会議（第5回会議）〔最終日〕
- 22日 清水丘診療所事務組合定例会
- 25日 さしま環境管理事務組合議会定例会
- 29日 常総衛生組合定例会

インターネットで議会中継が見られます！

坂東市議会では、開かれた議会を実現し、より多くの方に本会議における審議をご覧いただくため、本会議のインターネット中継（生中継・録画配信）を行っています。市ホームページの「坂東市議会」から本会議の様子を見ることができますので、ぜひご覧ください。

坂東市議会

検索

クリック



編集後記

市民の皆さまご承知のとおり、議決機関である市議会は、執行機関である市長と対等な立場にたち、市政運営をチェックし、様々な課題をとり上げて公開質問を行い、重要な市の方針を決定するなど、その役割はますます重要になっております。

令和6年度も「市民に開かれた議会」を推進するため、議会の情報公開、議会への住民参加など、議会と市民のコミュニケーションが重要と考えます。

議会だよりは、従来型のアナログ的な手法ではありますが、「手に取りやすい、読みやすい」を心掛けながら、議会の活動状況を市民の皆さまに伝え、議会に対する理解と認識を深めていただき、市政発展の一助になることを目指してまいります。



議会だより編集特別委員会
委員 古谷 司